

エフピーエス通信

海

今回のテーマは海です。

皆さんは、海を思い浮かべると何を思い浮かべますか???

私は、海を思い浮かべると魚が真っ先に頭に思い浮かびます。

何故かという、マグロが大好きだからです。

お酒のおつまみなら、マグロがあれば他何もありません。そのぐらいマグロが大好きです。

おいしいマグロを求めて海辺に旅行などにも行きたいです笑

この近辺で有名なのは、神奈川県の三崎港だと認識してるので

今年は三崎港においしいマグロでも食べに行くという目標を立て、

日々頑張っていきたいと思います。

最近暑い日もあれば涼しい日もございます、体調管理をしっかり整えて頂きたいと思っております。

健康第一!!!どこかに行きたくても体調を崩してしまえばなかなか行きたくても難しくなってきてしまいます。

なのでくれぐれもお体にお気をつけていただきたいです。

皆さま、今年の暑い夏も乗り越えましょう!!!

(梅山 卓也)

【会社案内】

社名	(株)エフピーエス
代表者	引田 均
創業	1998年3月
資本金	1,340万円
社員数	18名
所在地	群馬県高崎市中居町2-22-5 トーワビル中居1階 ☎ 0120-431-413 http://www.fps-gk.co.jp/
会社方針	「お客様、社会の役に立ち、皆様から必要とされる企業へ！」 ～お客様の役に立つ仕事をしているか?～
取扱保険会社 グループ会社	生命保険19社、損害保険5社、少額短期保険1社 かなた税理士法人、かなた行政書士法人、(株)高崎総合コンサルタンツ

2024年10月、火災保険料値上げ

損害保険各社でつくる損害保険料率算出機構は2023年6月28日、個人向け火災保険料の目安となる「参考純率」を全国平均で13%上げると発表しました。

相次ぐ自然災害で保険金支払いが急増していることや、資材価格上昇・人件費上昇による修理費高騰を反映した形で、引き上げは直近6年間で4度目となり、引き上げ幅は過去最大となります。

保険期間の残りが2年以内の人や、保険期間1年で更新を繰り返している人は、2024年10月前に、一度見直しを検討していいかもしれません。長期契約の方が保険料の総支払額は安くなります。このタイミングで長期契約へ切り替える事もオススメします。

また、長期契約のメリットとして今回の様に改定により保険料が値上げしても、契約期間中は当初契約のままの保険料となる事も見逃せない点です。

ぜひ一度、ご相談ください。

(株)エフピーエス 松村 浩樹

「海」のおはなし

お家でハワイ料理フリフリチキン

- 【材料】
 鶏モモ肉 …… 2枚(500g)
 ☆漬け込みたれ
 酒 …… 大さじ1
 塩 …… 小さじ1/4
 しょうゆ …… 大さじ1
 はちみつ …… 大さじ1
 おろしにんにく …… 大さじ1/2
 おろししょうが …… 大さじ1/2
 パインジュース(果汁100%) …… 80cc



- 【作り方】
 ①鶏肉は皮目全体にフォークをブスブスと刺し、たれがしみ込みやすくする。
 ②ジップロックに☆漬け込みだれの材料を混ぜ合わせ、鶏肉を入れて揉み込み袋にいれたまま冷蔵庫で1時間おく。
 ③オーブンは200℃に予熱で温めておく。天板にクッキングシートを敷き②の鶏肉を皮の面を上にして乗せ、200℃のオーブンで15分焼く。
 ④一度取り出して漬け込みだれを全体に塗って、230℃でさらに5分焼く。
 ⑤鶏肉に火がとおっているのを確認し食べやすい大きさに切ってお皿に盛り付け出来上がり♪

【ワンポイントアドバイス】
 ハワイのローカルフード、フリフリチキンは甘いたれに漬込んで直火で焼き上げるワイルドなお料理です。たれに漬け込んだお肉を準備して、BBQで網焼きにするのもいいですね！魚焼きグリルで焼いてもOKです。お家でハワイ気分を楽しみましょう♪ (齊藤)

こんにちは
 2月1日より、エフピーエスにお世話になる事になりました 増田 篤 と申します。現在65才です。保険業界43年目になります。どちらかと言うと損害保険の方を得意としております。変わった種目で言うと50年程昔のクラシックカーなどの自動車保険も取り扱っております。年に1~2度某有名芸人Sさんやさんとクラシックカーラリーで、一日中群馬県内を走り回ったりします。妻が1人居ます。健康上スポーツ等の激しい動きを制限されているので、今は専ら家内とクラシックカーイベント(仕事半分)や全国観光地巡りを楽しんでおります。持ち時間が残り少ないので、今は限られた時間のなかで43年間の大切なお客様をエフピーエスに、エフピーエスの若い社員に早期に託せるような動きをしております。ホームページにも書きましたが、かゆいところに手が届く様な仕事を心掛けております。

最後に 「継続は力なり」
 この一言に尽きると思います。
 (増田)

6月に、沖縄旅行に行ってきました。私が行った海は瀬底ビーチという、北の方にある透明感溢れるとっても綺麗なビーチでした。あとは定番の美ら海水族館。可愛らしいお魚を沢山鑑賞できて、思う存分海の世界を堪能できたのではないかと思います。普段は海が身近にない分、別世界にいるような非日常感を味わえたので、とても良い旅行でした。大好物の沖縄そばと、アメリカンサイズのハンバーガーを食べたのも良い思い出です。次回は宮古島にも行ってみたいです。(新井)

わたしは、行ったことのない国へ旅行をすることが好きなのですが、数年前前にカンボジアを訪れた際の帰国の日に、仲良くなった現地の方が空港まで送ってくれ別れ際に、海と空は繋がっているから、また会えるよ★と言ってくれました。その言葉が心にずっと残っています。人種や言葉・文化が違って、異国の人も自分達もみんな、繋がった海の向こうにいるんだなと思える事が、とても幸せです。
 (佐藤)



初めて海で遊んだのが小学校1年生でしたが、それから30歳くらいまでは、海は夏に行きたい場所、ナンバーワン!でした。泳ぐのはもちろん、貝拾い、砂遊び、バレーやサッカー、日焼けする位の気持ちよさ、焼きトウモロコシ食べたり、仲間とドライブの過程も、最高の思い出です。また、ふとした時に海が見たくなります。海の広さ、波の音が聴きたくなる時というのは、自分の脳がパンパンになっていたのでしょうか?楽しい思い出に浸りたかったのでしょうか?今年の夏、なるべく空いている海水浴場を探して、家族で出かけてみようと思います。海は、広いな、大きいな! (引田)



海なし県にずっと住んでいる自分は、「海」は憧れ、そして遠出の思い出がよみがえります。小さい時は家族で行ったり、学生の頃は友達と行ったり、その時々思い出がたくさんありますが、遠出って行きの車内が一番ワクワクしますよね!で、帰りはだいたい疲れ果てて寝ちゃうのですが毎回決まって「あっ!鼻血だ!!」って、びっくり飛び起きて、あわてて鼻を手で覆うと、それは鼻血じゃなくて海水。「なあーんだ、海水か・・・」って安堵して、また寝ちゃう。充実感とちょどいい疲労感に満たされた、揺れる車内の心地いい幸せな思い出でした。(島田)

海について・・・
 山との比較になりますかネ。山は父を、海は母を感じます。雄大なのは山。広大なのは海。険しくそびえ立つ山には厳しさがあり、広々と受け入れてくれる海には優しさがあります。いづれも自然は大好き。山や海へ行くのは、脳の中に構築された概念の世界“虚構”から、真に実在する感覚の世界へ、意識せずとも引き戻されます。バーチャルな現代社会で、まともにいるには、この“虚構”と“真実在”を自在に行き来できる術が必須です。何が虚構で、何が真実在なのか?虚構などに振り回されて自分を見失ってははいけません。山や海のような真に実在するものと共にあること。”生“を実感できる瞬間です。(梅澤)

海の見える場所

「海」と聞いても、群馬県には海はありません。なかなか「海」を語るのは難しいですが、旅行をするときの羽田空港や沖縄の那覇空港、ふと飛行機の中から降下しているときの海が思い浮かびました。その中でも、好きなエリアが那覇空港に着く少し前、目下には海、沖縄本島が見えてくる時。飛行機が揺れるのは苦手ですが、ワクワクする気持ちが勝ります。次はいついけるかな?楽しみです



(五代)

『ブラインプール』塩分濃度が高い深海にある謎の湖の事です。先日深海特集の番組で、深海にもう1つの水面が現れ神秘的な光景を見る事ができました。原始の海にそこは近いそうで、生命の起源に想いを馳せる事が出来ました。まだ人類が知り得ないDNAの配列なんてとてもときめきました。自分は研究者ではないし、詳しくないけれど、胸に迫るものがありました。魚達が眼球をもった事で生命の大爆発が起こります。海が私達を育ててくれたことは大変感慨深く海への感謝の気持ちが生まれてきます。世界はまだ知らない事で満ちあふれている。もっと人や自然や本や映画、沢山出逢っていきたいです。(清水)

「海」と聞いて
 小さい頃は夏休み、海水浴、釣り、キャンプ等海という単語一つであまりにもたくさんのことを想像してそれだけで楽しい気持ちになることが出来ました。30代半ばをむかえた今の自分は食べ物しか思い浮かべることができませんでした。あの頃はどんなことにも感動と驚きを感じる事ができたなあ一日一日とても長く感じていたなあこの文章を書きながらぼんやりと考えています。日常がルーティーン化してしまうのは脳に良くないと教わったので、この夏は極力家に閉じこもらず多くの自然に触れたいと刺激を受け脳を活性化させたいと思います。(大河原)